

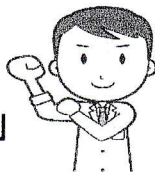
あきやま子どもクリニックニュース2019年6月号

6月、梅雨の季節です。雨が多くなると子ども達は室内遊びが多くなります。でも、この時とばかりに大人と向き合って遊ぶ機会になります。手遊びや絵本読みなど5, 6個の遊びを用意しておくとお楽しみです。ビデオやゲーム、スマホが多くならないようにしたいものです。



院長より

「木曜日診療医の濱野翔先生です」



はじめまして。この度、木曜日・早朝午前の枠で診療をさせて頂くことになりました濱野 翔と申します。専門は小児のアレルギー・呼吸器分野で、昨年まで福岡市立こども病院アレルギー・呼吸器科で勤務しておりました。食物アレルギー、アトピー性皮膚炎、気管支喘息、アレルギー性鼻炎などでお困りの際はご相談ください。少しでも皆さんのお力になれるよう頑張りたいと思いますので宜しくお願い致します。

Mama&Baby



「Mama&Babyあきやまに来るのがママと赤ちゃん二人だけの初めてのお出かけでした」という方が多くいらっしゃいます。オムツや着替えにミルクなど、何をどれくらい持てばいいのか悩み、さあ行こうと思ったら授乳になってしまったり、バスの中では静かにしてしてくれるかしらとドキドキし、たどり着いた時には皆さんほっとされた表情をされています。ここに来ることでお出かけに慣れ、育児を楽しんでいただけたらと思います。

(文責 酒井敏恵)

訪問看護ステーション



週末にお父さんとお母さんと3人で東京駅まで行き、プラレールショップへ行ってきたそうです。Kくんは自分で呼吸することが少し難しいので、24時間人工呼吸器が一緒です。唾液や鼻水も自分で出す事は難しいのでそれを引く吸引器もいつも一緒に持っています。Kくん専用の車椅子にそれらを乗せて、電車で出発!!電車から見える変わっていく景色を楽しそうにみていたそうです。少し遠出のお出かけもこなせるようになったKくんとご家族の様子を聞けてとても嬉しく思いました。

(文責 梅田可愛)

病児保育室便り



4月、5月は利用されるお子さんが3月までとは少し変化する時期です。

病児保育室に登録する方も増え、それにともない新しく利用するお子さんが多くなります。年齢も1歳未満のお子さんが増えてきます。

普段通っている園にもまだ慣れていないお子さんも多く、ミルクが飲めなかったり、お昼寝が短くなってしまう事もあります。

1人1人、体調の変化だけでなく情緒の変化にも気をつけながら、丁寧に保育をするように心掛けています。

(文責 千葉美香)

今月の代診と休診



1日(土)	早朝・午前	宗像先生
7日(金)	早朝・午前・午後	宗像先生
8日(土)	早朝・午前	宗像先生
12日(水)	午後診療	宗像先生
21日(金)	早朝・午前・午後	宗像先生
22日(土)	午前診療	宗像先生
24日(月)	午後診療	宗像先生
26日(水)	午後診療	宗像先生

木曜日早朝・午前診療は浜野先生、午後診療は宗像先生です。

<今月は学会や講演などで出かけます>